



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月11日

上場会社名 株式会社 エコス 上場取引所 東
 コード番号 7520 URL <http://www.eco-s.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平 邦雄
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長兼財務経理部長 (氏名) 村山 陽太郎 (TEL) 042-546-3711
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	54,947	2.0	830	1.0	805	△0.3	464	44.3
25年2月期第2四半期	53,893	△1.7	822	18.0	807	21.6	321	104.8

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 470百万円(48.8%) 25年2月期第2四半期 315百万円(62.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	47.66	46.55
25年2月期第2四半期	33.06	32.89

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	33,944	6,770	19.1
25年2月期	34,236	6,352	17.8

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 6,496百万円 25年2月期 6,089百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,000	1.1	1,650	2.5	1,600	3.1	600	1.4	61.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年2月期2Q	9,818,917株	25年2月期	9,748,917株
26年2月期2Q	11,098株	25年2月期	11,077株
26年2月期2Q	9,749,397株	25年2月期2Q	9,737,955株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

発行済株式数に関する注記

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業的前提に関する注記	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、一部には景気回復の兆しも認められるものの、一昨年の東日本大震災の影響もあって雇用情勢の厳しさや個人所得の低迷により個人消費は伸び悩み傾向にて推移し、厳しい状況が続いております。小売業におきましても、お客様の低価格志向が更に顕著となり、企業間の価格競争が激化するなど、厳しい経営環境が依然として続きました。

このような環境の中、当社グループはこれまで通り食品スーパーマーケット事業に資源を集中し、経営方針である社是「正しい商売」を徹底し、お客様の信頼と支持を更に獲得するために、安心・安全でお買い得な商品の提供に努め、地域のお客様の食文化に貢献できる店舗づくりに取り組んでまいりました。

収益力改善のため不採算店舗1店舗を閉鎖し、既存店の活性化のため7店舗のリニューアル改装を実施いたしました。

店舗運営面におきましては、安心・安全、新鮮で美味しい商品の提供、地域の実勢価格を丁寧に見極め集客につながる商品を割安感のある価格(エブリディロープライス)にて投入、働く女性や中高年層のお客様、また東日本大震災以降に意識が高まった省エネ志向の消費者にお応えする簡便商品や惣菜商品の強化などに努めると共に、お買物がし易い品揃えや店舗レイアウトの変更などを実施いたしました。また、ポイントカードを活用した販売促進や週間の販売計画に連動した売場づくりを強化し、集客の拡大に努めました。

商品面におきましては、地域市場や漁港などを活用した産直商品の積極的導入、美味しさ、品質と価格の両面において競争力の高い生鮮食料品を提供すると共に、川越惣菜工場にて企画・製造した独自商品の提供を拡大し、惣菜売場の活性化に努めました。日配・ドライグロサリー商品につきましては、個人消費の冷え込みに対し、エブリディロープライス商品を投入するなど積極的な販売活動を推進いたしました。

その結果、チラシ攻勢による競合との顧客争奪戦や、消費者の節約志向による単価下落の影響はあったものの、当第2四半期連結累計期間における当社グループの営業収益は、549億47百万円(前年同四半期比2.0%増)となりました。また、営業総利益につきましては、前第2四半期連結累計期間に比べ2億8百万円増加(前年同四半期比1.5%増)し、販売費及び一般管理費につきましては、前第2四半期連結累計期間に比べ2億円増加(前年同四半期比1.5%増)いたしました。この結果、利益面につきましては、営業利益8億30百万円(前年同四半期比1.0%増)、経常利益8億5百万円(前年同四半期比0.3%減)となりました。最終利益につきましては、固定資産除却損等48百万円の特別損失が発生しておりますが、特別損失は前第2四半期連結累計期間に比べ1億30百万円減少(前年同四半期比73.0%減)していることにより、4億64百万円の四半期純利益(前年同四半期比44.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億91百万円減少し、339億44百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したものの、未収入金等が減少したためであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ7億8百万円減少し、271億74百万円となりました。これは主に、買掛金が増加したものの、借入金と社債が減少したためであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ4億17百万円増加し、67億70百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、19億71百万円(前連結会計年度末比6億円の増加)となりました。各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因につきましては、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結累計期間は、30億63百万円の収入(前年同四半期は25億82百万円の収入)となりました。これは主に、未収入金の減少と仕入債務の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結累計期間は、7億54百万円の支出(前年同四半期は10億18百万円の支出)となりました。これは主に、店舗の改装に伴う支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結累計期間は、17億9百万円の支出(前年同四半期は10億2百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金の減少など有利子負債の圧縮によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

スーパーマーケット業界におきましては、引き続き価格競争の激化が予想されるなど厳しい経営環境が想定されますが、当社グループは、年度の経営目標の実現に向けて鋭意取り組んでおります。通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績は、ほぼ予定通りに推移しているものと判断しておりますが、消費税増税問題など先行き不透明な要因もあり、現時点では平成25年4月12日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,401,561	1,991,683
売掛金	480,712	608,324
有価証券	23,972	—
商品及び製品	3,227,704	3,252,585
原材料及び貯蔵品	23,038	76,413
未収入金	2,297,973	1,628,263
繰延税金資産	383,393	378,034
その他	620,326	774,892
貸倒引当金	△15,547	△16,215
流動資産合計	8,443,136	8,693,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,554,068	9,276,546
土地	6,183,582	6,236,634
その他(純額)	1,500,237	1,386,013
有形固定資産合計	17,237,889	16,899,195
無形固定資産		
投資その他の資産	988,692	909,009
投資有価証券	615,815	628,849
敷金及び保証金	5,251,249	5,054,994
再評価に係る繰延税金資産	328,960	328,960
繰延税金資産	987,896	977,791
その他	469,142	545,341
貸倒引当金	△120,193	△119,800
投資その他の資産合計	7,532,870	7,416,137
固定資産合計	25,759,452	25,224,342
繰延資産		
社債発行費	33,437	26,474
繰延資産合計	33,437	26,474
資産合計	34,236,026	33,944,800

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,638,346	6,823,937
短期借入金	4,500,000	1,450,000
1年内返済予定の長期借入金	3,292,396	3,944,706
1年内償還予定の社債	860,000	860,000
未払金	1,678,032	1,362,170
未払法人税等	369,835	331,908
賞与引当金	340,800	371,900
賃貸借契約解約損失引当金	162,000	68,500
その他の引当金	168,685	149,696
その他	893,587	979,844
流動負債合計	17,903,683	16,342,663
固定負債		
社債	1,685,000	1,255,000
長期借入金	5,016,855	6,535,854
退職給付引当金	1,380,484	1,318,177
役員退職慰労引当金	497,400	486,940
資産除去債務	135,203	136,487
長期末払金	242,400	188,694
その他	1,022,027	910,364
固定負債合計	9,979,371	10,831,518
負債合計	27,883,054	27,174,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,635,987	2,653,067
資本剰余金	2,910,859	2,927,869
利益剰余金	1,440,010	1,807,329
自己株式	△8,092	△8,104
株主資本合計	6,978,764	7,380,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,644	82,039
土地再評価差額金	△965,806	△965,806
その他の包括利益累計額合計	△889,161	△883,766
新株予約権	263,368	274,223
純資産合計	6,352,971	6,770,618
負債純資産合計	34,236,026	33,944,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	52,758,674	53,826,627
売上原価	39,846,195	40,692,332
売上総利益	12,912,478	13,134,294
営業収入	1,135,093	1,121,337
営業総利益	14,047,572	14,255,632
販売費及び一般管理費	13,224,729	13,424,755
営業利益	822,843	830,876
営業外収益		
受取利息	15,170	18,392
受取配当金	8,754	10,721
資材売却による収入	81,524	68,108
その他	26,011	9,040
営業外収益合計	131,460	106,262
営業外費用		
支払利息	102,803	94,607
その他	44,316	37,440
営業外費用合計	147,119	132,047
経常利益	807,184	805,091
特別利益		
投資有価証券売却益	17,290	—
関係会社株式売却益	—	72
補助金収入	11,703	—
テナント退店違約金収入	300	11,000
特別利益合計	29,294	11,072
特別損失		
固定資産売却損	—	119
固定資産除却損	45,604	23,690
減損損失	28,675	—
固定資産圧縮損	11,703	—
店舗閉鎖損失	7,907	11,829
損害賠償損失引当金繰入額	80,000	—
投資有価証券評価損	196	1,017
賃貸借契約解約損	—	6,680
会員権評価損	2,150	—
役員退職慰労金	2,500	5,000
投資有価証券売却損	502	—
特別損失合計	179,239	48,335
税金等調整前四半期純利益	657,239	767,828
法人税、住民税及び事業税	219,820	297,620
法人税等調整額	115,458	5,510

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
法人税等合計	335,278	303,130
少数株主損益調整前四半期純利益	321,961	464,697
四半期純利益	321,961	464,697

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	321,961	464,697
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,074	5,394
その他の包括利益合計	△6,074	5,394
四半期包括利益	315,887	470,092
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	315,887	470,092

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	657,239	767,828
減価償却費	833,701	829,025
減損損失	28,675	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	34,000	31,100
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,815	△26,830
ポイント引当金の増減額(△は減少)	7,312	7,840
賃貸借契約解約損失引当金の増減額(△は減少)	—	△93,499
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,687	△62,307
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15,360	△10,460
その他の引当金の増減額(△は減少)	64,740	275
受取利息及び受取配当金	△23,924	△29,113
支払利息	102,803	94,607
コミットメントフィー	11,500	11,500
店舗閉鎖損失	7,907	11,829
有形固定資産売却損益(△は益)	—	119
有形固定資産除却損	45,604	23,690
投資有価証券売却損益(△は益)	△16,788	—
投資有価証券評価損益(△は益)	196	1,017
たな卸資産の増減額(△は増加)	122,393	△78,257
未収入金の増減額(△は増加)	490,093	669,709
仕入債務の増減額(△は減少)	786,817	1,185,590
その他	△182,363	170,604
小計	2,970,142	3,504,269
利息及び配当金の受取額	9,252	11,298
利息の支払額	△110,908	△99,614
コミットメントフィーの支払額	△15,910	△16,710
法人税等の支払額	△269,655	△335,816
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,582,920	3,063,425
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,027,155	△679,674
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	180
投資有価証券の取得による支出	△3,500	—
投資有価証券の売却による収入	102,010	—
敷金及び保証金の差入による支出	△121,488	△112,223
敷金及び保証金の回収による収入	28,787	60,829
その他	2,843	△23,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,018,502	△754,225

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,995,000	△3,050,000
社債の発行による収入	295,815	—
社債の償還による支出	△400,000	△430,000
割賦債務の返済による支出	△376,187	△313,302
長期借入れによる収入	3,500,000	4,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,908,736	△2,028,691
再生債権の弁済による支出	△21,290	△21,290
株式の発行による収入	—	31,220
配当金の支払額	△97,493	△96,926
その他	△74	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,002,966	△1,709,001
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	561,451	600,198
現金及び現金同等物の期首残高	1,693,755	1,371,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,255,207	1,971,490

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。